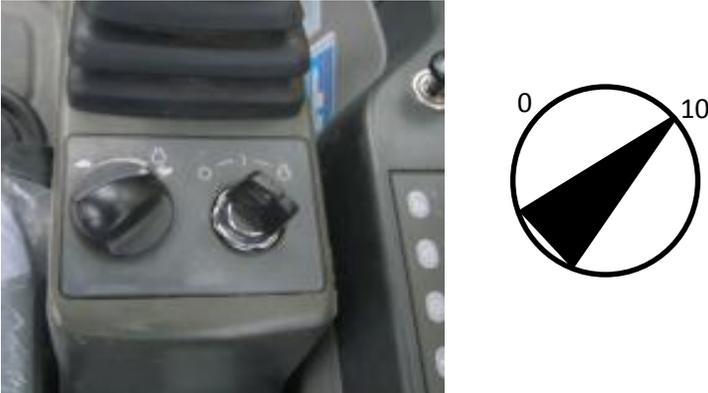


従来技術と新技術の比較

技術名		従来技術名：ダイヤル式アクセル(アクセル出力100%)	新技術名：エンジン出力制限カバー(eco-8)
概要図			 <p>アクセラダイヤルの型枠により出力が80%以上にならない設計です。</p> <p>eco-8をアクセル部分にかぶせるだけで装着完了。</p>
大分類	小分類	補足説明	補足説明
概要		バックホウ作業の大半が出力100%での運転操作が行われている事が多く、指示等を促しても出力制限が確実ではない。 省エネモード搭載の機種も省エネモードを使用されない場合がある。	アクセル出力を全開にした際、エンジン出力を約80%に抑制するカバーです。装着することによって、排出ガス(CO2)、燃料消費量の削減が確実にできる。またエンジン回転数を抑えることによって、騒音・振動対策効果も得られる。
品質	耐久性	機械各部の磨耗頻度が高いため故障の原因や損傷が増える。	機械各部の磨耗頻度の減少により、重機本体の耐久性が向上する。
施工性		すべての作業に適用できる。	アクセル出力100%が必要な作業には適さない。例：重掘削作業
経済性	燃料費	24.7L/h(燃料消費量) × 7h(稼働時間) × 20日(稼働日数) × 100円/L(軽油) =345,800円	10.9%向上 (37,800円) 22.0L/h(燃料消費量) × 7h(稼働時間) × 20日(稼働日数) × 100円/L(軽油) =308,000円
環境	騒音	BH0.5m3クラス：平均86dB(実測) BH0.8m3クラス：平均87dB(実測)	平均 2dBの減少 BH0.5m3クラス：平均84dB(実測) BH0.8m3クラス：平均85dB(実測)
	CO2発生量	20日 × 24.7L/h × 7h × 2.62kg-CO2/L=9059.96kg-CO2/L	990.36kg-CO2/Lの向上 20日 × 22.0L/h × 7h × 2.62kg-CO2/L=8069.6kg-CO2/L
その他			各メーカーによってeco-8の構造は異なります。